

カーボンオフセット都市ガスの導入について

1. 経緯

区では区有施設のCO2排出量削減を図るため、区有施設への再生可能エネルギー電力導入を進めている。令和7年度より、都市ガスについてもCO2排出係数が実質ゼロである「カーボンオフセット都市ガス」を、東京ガス株式会社との『「ゼロカーボンシティしながわ」実現に向けた連携協定』に基づき導入する。

2. 導入施設

総合庁舎（本庁舎、第二庁舎、第三庁舎、議会棟）【令和7年6月～】

3. カーボンオフセット都市ガス導入による効果

令和5年度の総合庁舎のエネルギー源別CO2排出量は下記表1のとおり。都市ガスはおよそ3割を占めており、カーボンオフセット都市ガスの導入により、442.7t-CO2の削減となる。

《参考》令和5年度 総合庁舎CO2排出量（エネルギー源別）

種別	CO2排出量（t-CO2）
電力（※）	904.3
都市ガス	442.7
合計	1347.0

※電力は、令和6年度より再エネ電力を導入したことによりCO2排出量はゼロとなっている。

4. 今後について

総合庁舎以外への導入については、2050年度の「ゼロカーボンシティしながわ」の達成に向け、順次進めていく。